

新年明けましておめでと
うございます。市民の皆様には、
平成22年の輝かしい新年をお
迎えることとお喜び申し上げ
ます。

昨年は、出口の見えない不
況の中、議会毎に補正予算を
組むなどまさに「地域経済対



策」に追われるとともに、政
権交代による市政への影響が
懸念され、また、市内では、
3回目となる不発弾処理や記
録的なゲリラ豪雨に見舞われ
る等、不安感に
満ちた一年でし
た。しかし、
「子育てひろば
ポップ」の開設
や南鳩ヶ谷駅東口整備の進
捗、まちおこし事業の「ソー
ス焼きうどん」の普及や八幡
木中学校野球部が全国大会で
ベスト8となるなど明るい話

題もありました。
昨年末には、川口市・鳩ヶ
谷市合併任意協議会が設立・
開催され、合併実現に向け待
望の一步を踏み出すことがで
きました。
本年は、さらに議論を深め、
早期に法定合併協議会に移行
して、合併が成就できるよう
最善をつくしてまいります。

「実りある年に」

市長 木下達則

さて、私は、ある剣道大会
で「安心立命」を付けた選手
に出会いました。試合に臨み、
落ち着いた気持で最善を尽く
す、そんな心境なのでしょう。
今年、私の
任期の最終年。
私も「安心立命」
を心にきざみ、
合併の問題をは
じめ、市民生活の安定と安
心・安全な鳩ヶ谷づくりのた
め、騎虎の勢いで市民の皆様
の期待に沿えますよう全力で
当たってまいります。

本市発展の基礎となつた
「鳩ヶ谷宿」が整備され、400
年が経ちます。現在、本市の
歴史的、文化的遺産である
「鳩ヶ谷宿」をテーマに歴史
文化継承事業に取り組んでお
りますが、過去の郷愁にとら
われる事なく、郷土の誇りや
市民の皆様の自信に継がるよ
う、まちづくりの観点から進
めてまいります。
結びに、鳩ヶ谷市民の皆様
のご健勝、ご多幸を心より祈
念いたしまして、新年のご挨拶
といたします。

新年のぐあいさつ

新年明けましておめでと
うございます。

市民の皆様にはご家族お揃
いでおだやかな新春をお迎え
のこととお喜び申し上げます。

また平素より鳩ヶ谷市議会
に対し暖かいご理解とご支援を
賜り厚くお礼を申し上げます。



私も議長就任以来1年余が
経ち、この間、厳しい経済環境
の中、鳩ヶ谷市は、安心安全の
まちづくりにより市民の皆様と供
に取り組んでまいりました。
幸いにも12月
1日現在、大き
な火災は昨年8
月以降発生して
おりませんし、
交通事故についても、昨年2
月以降、死亡事故ゼロを更新
中です。さらに、犯罪発生率
においても昨年10月までの統
計ですが鳩ヶ谷市を取り巻く

「将来の孫子のために」

市議会議長 西脇博

県南の他市が軒並みワースト
10に入る中において鳩ヶ谷市
は37位という状況でした。
このことは鳩ヶ谷市民のコ
ミュニティ意識の高さゆえと
感謝申し上げます。
さて、懸案であった合併に
関しては、川口市と鳩ヶ谷市
のそれぞれの市議会において
合併協議会設置に向けた決議

が議決されたのを受け、「川
口市・鳩ヶ谷市任意合併協議
会」が昨年12月24日に設立さ
れ、合併に向け話し合いが始
まりました。合併の協議に当
たり私は、決し
て財政状況が厳
しいから合併す
るのではないこ
と、たとえば鳩
ヶ谷市の財政事情について、
人口の増加に伴い、実質単年
度収支は平成16年度から黒字
であり、財政力を判断する財
政力指数も平成20年度0・8

21と好転している現状をと
らえ、あくまで市民の皆様の
生活圏域と行政圏域の一致を
目指すための合併であると考
えています。
元氣な街の更なる発展のた
め、そして将来の孫子のため
に、多くの市民の皆様の意向
である合併の実現に向けて努
力する決意です。
最後になりましたが、本年
が皆様にとりまして、幸多き
年となりますよう心から祈念
致しまして新年のご挨拶とさ
せていただきます。



健康で健やかな年にしましょう

市では、誰もがいつまでも健康で安心して暮らせるように、「市民健康づくり事業～健康はみずからの手で！～」としてさまざまな事業を行っています。

皆さんも、健やかな一年が過ごせるように「健康づくり事業」をきっかけに健康づくりに取り組んでみませんか。

問合せ 健康づくり推進課・内線3012

(健康づくり事業につきましては、4ページをご覧ください)

市民健康づくり事業内容

健診・相談

①母子保健・母子相談の充実

妊婦、乳幼児に関する健康診査や健康相談、あかちゃんのお風呂教室、ウェルカムBaby（両親学級）、ふたごみつごの会など

②健康診査・検診の受診

特定健康診査、後期高齢者健康診査、生活機能評価、人間ドック、各種がん検診、骨密度検診など



うんどう教室（台公園）

予 防

①生活習慣病の予防

講演会、体操教室、健康教室、うんどう教室（前田東公園、だんだん公園東、台公園）など

②介護予防の推進

元気いっぱい介護予防教室（健康運動教室、認知症介護予防教室、脳のトレーニング道場）、通所型介護予防事業（健康運動教室、お口の健康教室）、健康栄養教室など

健康増進

①健康の保持・増進

市民体育祭、健康フェスティバル、初心者向け太極拳教室、壮年ソフトボール大会、ウォークラリー大会、健康づくりウォーキング、市民ハイキング、各公民館・若がえり学級など

②生きがいがづくり

生きがい活動支援通所事業、ゲートボール大会など



健康づくり講演会



健康づくり事業の「49歳までのヨガ教室」に参加した方にお話を伺いました。

高橋 美里さん（三2）

参加したきっかけは？

小さい子どもがいて、抱く事が多く、体が痛くなり、運動も不足気味と思っていた時、広報紙でヨガ教室の募集を見て参加しました。

ヨガ教室に参加して変わった事は？

子どもが寝たあとなどの時間を利用し、教室で学んだ事を思い出しながらヨガやストレッチを行います。また、ヨガを始めてから、体の痛みも少なくなり、やはり運動は体に良いと再認識しました。

健康への取り組みは？

食事にも気を遣い、魚・野菜中心の食生活を心掛けています。

今年の目標は？

家族みんなが健康で暮らせるように、食生活に気を配り、笑顔で一年が過ごせるようにしたいですね。

今後も、広報紙などを見ていろいろな事業に参加したいですね。



「うんどう教室」のサブトレーナーとして活動している方にお話を伺いました。

阿部 善之さん（桜4）

引き受けたきっかけは？

学生の頃からサッカーをしていて、体力には多少自信があった事と、若い頃に運動をあまりしていなかった父親の体力が衰えてきて、運動の大切さを感じていた時に、自治会長からお誘いがあり、少しでも地域の皆さんが元気で長生きするためのお手伝いのできたらと思い引き受けました。

自分の健康づくりへの取り組みは？

ウォーキングです。歩く事は、体にいい事だと思いますし、四季折々の草花も観賞できてとても気持ちがいいですよ。

今年の目標は？

サブトレーナーのほかに、市から「健康づくり推進員」としても委嘱され、講習会に参加していますので、一日でも早くサブトレーナーや健康づくり推進員として一人前になり、地域の皆さんの健康チェックができるように知識をつけたいですね。

